

きずな

第33号



桜植樹
(西合志第一小)

主な内容

一般会計及び補正予算可決

平成26年度一般会計予算(骨格予算)
平成25年度一般会計補正予算(小中学校教室増築等)

常任委員会報告

健康福祉常任委員会(西合志東小学童クラブについて)等

追跡 あん質問はどぎゃんだった?

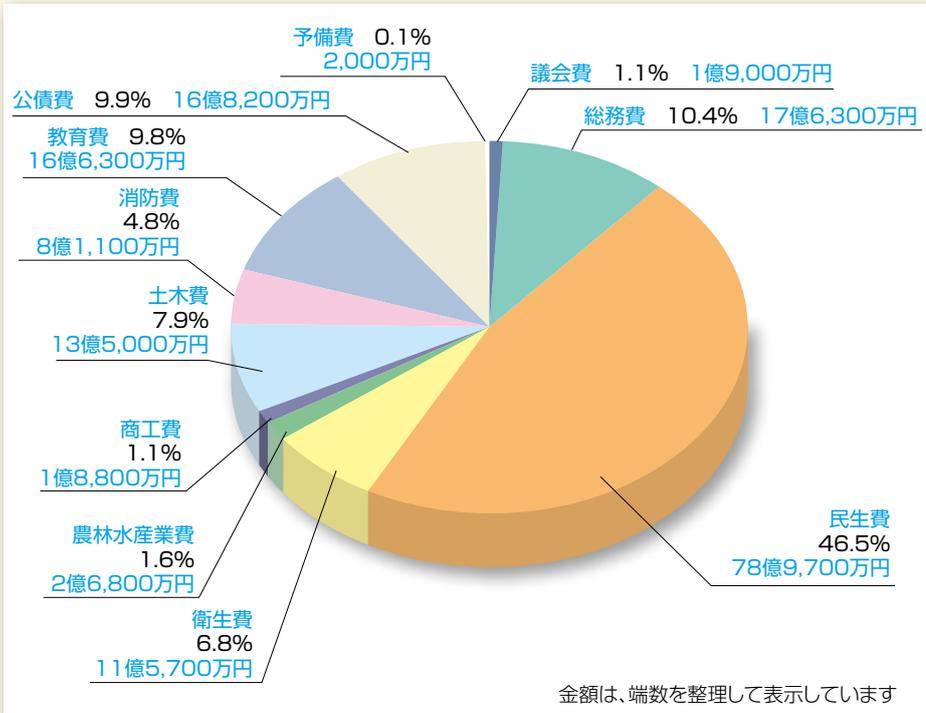
一般質問

7人の議員が市政について質問

議会インターネット中継開始!!
市のホームページよりご覧いただけます

議会で可決しました 169億8,900万円)

一般会計歳出予算



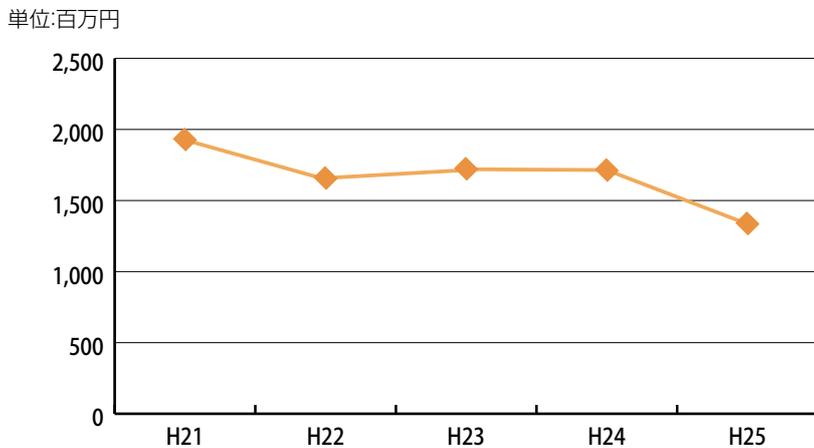
3月定例会は、2月13日から3月3日までの19日間の会期で開きました。
 条例改正・平成25年度補正予算・平成26年度予算など市長提出議案等28件のほか、
 議員提出議案3件を審査しました。
 議決結果は、市長提出議案等28件は原案どおり承認・可決、議員提出議案は3件が
 原案どおり可決となりました。
 一般質問は、7人が市政に関する問題を質問しました。
 今定例会には、延べ57人の方々が傍聴に訪れました。

※平成26年度当初予算は、今年3月市長選があったため最低限必要な経費で編成する骨格予算です。
 従って、予算規模はやや小さくなり、6月議会で新規の事業等、補正予算が提出される予定です。

平成26年第1回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
2	13	木	本会議	市長提出議案上程及び説明
	18	火	本会議	質疑、委員会付託
	19	水	常任委員会	付託事件の審査
	20	木		
	21	金		
	24	月		
	25	火	本会議	一般質問
	26	水		
3	3	月	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)

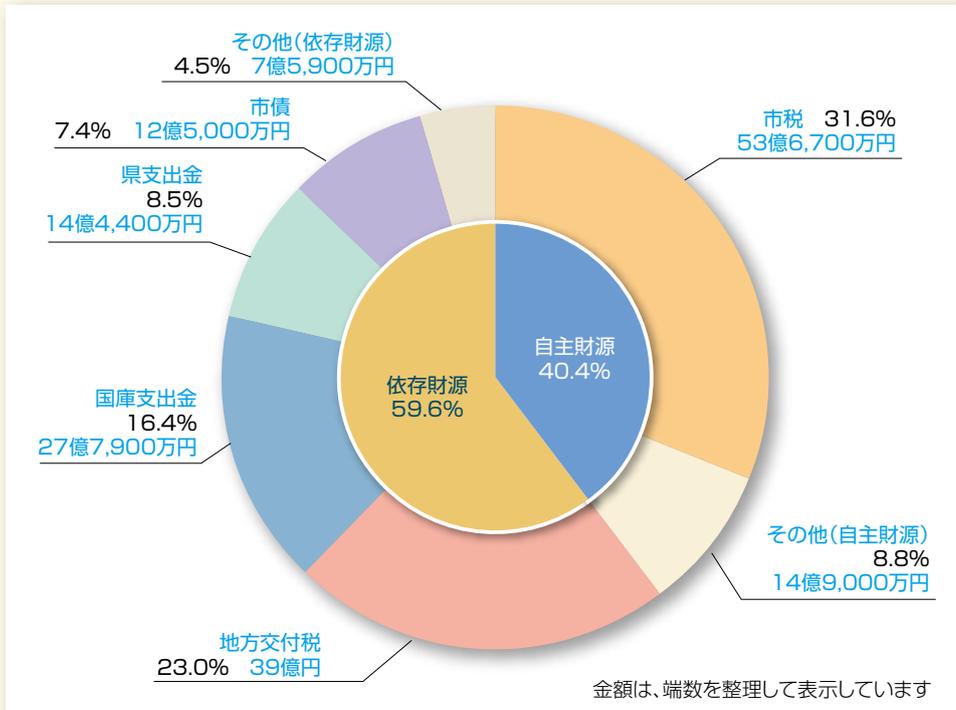
土木費の推移(H21年度~H25年度)当初予算額



※土木費は公共事業等の削減により右肩下がり推移しています。
 一方、道路等の老朽化によりその補修も急がれるところです。
 現状では、厳しい財政状況の中、土木費に回す予算は少なくなっていますが、国土強靱化基本法等により、国からの支援に期待したいと思います。

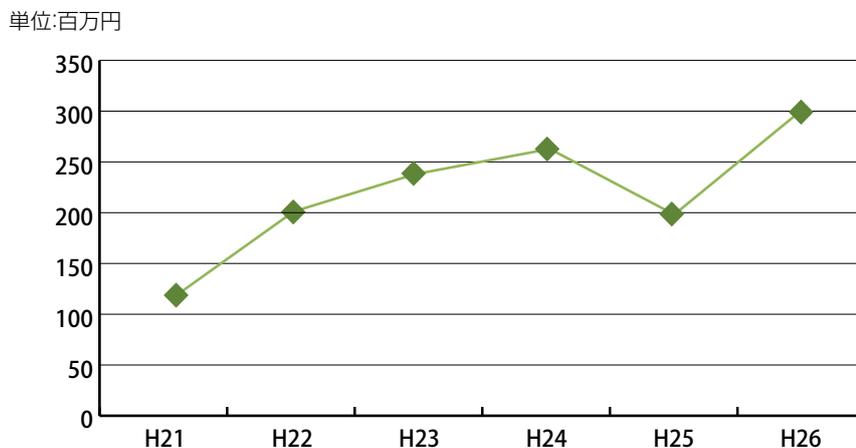
平成26年度 一般会計予算を (予算額は総額)

一般会計歳入予算



※市税31.6% 53億6,700万円(前年は30.0% 52億400万円)については、前年より増を見込んでいます。アベノミクスによる景気回復によるものだと考えられています。特に、個人市民税は前年度比0.6%の増に対し、法人市民税は50%増と顕著であります。本年度の市債(借金)は前年度に比べ2億3,390万円 15.8%の減で少なくなっています。

法人市民税の推移(H21年度~H26年度)当初予算額



※平成20年9月のリーマンショック以降、法人市民税の税収見込みは平成25年度を除き右肩上がりとなっています。今年4月消費税が8%に引き上げられましたが、個人消費、景気にどう影響するか気になります。影響が軽微で法人市民税がそのまま増えればと思います。

平成26年度 一般会計予算可決

本年度は3月に市長選挙があったため骨格予算となっています。(主要部分を先に組んで、肉付けを後で行う予定になっています)



消費税が8%に増税されたため、一時的・臨時的に低所得者と子育て世帯に対して給付金が支給されます。



臨時福祉給付金

.....1億2,500万円



保育所が一ヶ所新設されます。

保育所緊急整備事業

.....1億2,439万円

子育て世帯臨時特例給付金

.....8,300万円



セミコンテクノパークに一社、進出が決まりました。

企業立地促進補助金

.....5,014万円



観光物産協会を新設して、観光と特産品の開発に力を入れていきます。

観光物産協会運営補助金

.....2,240万円



25年度と同様に、工事費の10%を合志市内で使える商品券として支給されます。(上限20万円)

住宅リフォーム助成事業

.....600万円

平成25年度 補正予算可決

小中学生の増加、福祉に係る費用の増加に対応するための補正です。

小中学校教室増築



合志中学校6教室増築

……………2億6,100万円



西合志南中学校6教室増築

……………2億4,800万円



合志南ヶ丘小学校4教室増築

……………1億7,230万円

障害福祉サービス給付



障害福祉サービス利用者の増加に伴い増額されました。

障害福祉サービス給付

……………6,476万円

平成26年 第1回定例会審議結果

議案等の名称	議員名	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	賛	反			
		番号	西	松	後	濱	上	青	坂	尾	濱	坂	吉	神	来	木	松	木	今	丸	東	島	池	成	対			
		結果	島	本	藤	元	田	木	本	方	口	本	永	田	海	場	井	村	村	内	孝	田	永					
承認	専決処分(平成25年度合志市一般会計補正予算(第7号))の承認	承	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
条例	合志市国民保護協議会条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	合志市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	合志市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	合志市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	児童福祉法に基づく保育料徴収条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	合志市ひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	合志市営住宅条例の一部を改正する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
市長提出議案等	合志市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	平成25年度合志市一般会計補正予算(第8号)	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	平成25年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成25年度合志市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成25年度合志市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成25年度合志市下水道特別会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度合志市水道事業会計補正予算(第3号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成25年度合志市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	平成26年度合志市一般会計予算	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成26年度合志市国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成26年度合志市介護保険特別会計予算	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成26年度合志市後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平成26年度合志市下水道特別会計予算	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度合志市農業集落排水特別会計予算	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
平成26年度合志市水道事業会計	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
平成26年度合志市工業用水道事業会計予算	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
その他	熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の一部変更	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	合志市道全路線の廃止	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	合志市道全路線の認定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	権利の放棄	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	「食の安全・安心の確立を求める意見書」の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	「微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書」の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の提出	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり
 ※ 採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり

可決 承認
 賛成 反対 議長

総務常任委員会

委員長 委員 委員 委員	吉永 島田 坂本 西島	健司 敏春 武人 隆博	副委員長 委員 委員	東来海 濱元幸	孝助 恵子 一郎
-----------------------	----------------------	----------------------	------------------	------------	----------------

合志市国民保護協議会条例の一部を改正する条例

女性委員の人は公募か。

問 公募は予定していない。昨年、防災会議委員について女性委員を5名増員している。その方々を予定している。

【反対討論】合志市国民保護協議会条例自体に反対。

【賛成討論】男女共同参画の観点からも女性委員の選任は必要なので賛成。

合志市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

問 条例改正(住居手当等)のきつかけと県内の状況は。

答 きつかけは、県から昨年1月に通知があったため、県内の状況は、14市中、1市を除き廃止の方向である。

【反対討論】労働基準法に合わせての改正は当然だが、住居の持ち家に係る手当の廃止は、単なる賃下げであり反対。

【賛成討論】持ち家に係る手当の支給は、民間にはあまりない事で、民間と合わせる事が望ましいので賛成。

合志市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例

【討論】合志市一般職の職員の給与

に関する条例の一部を改正する条例と同様の討論があった。

平成25年度合志市一般会計補正予算(第8号)について

(総務課)

問 繰越明許費追加の中で、中学校の増築事業に係るガンバル地域交付金事業は、26年度事業の前倒しと捉えるが、新たな措置か。また補助率は。

答 25年度事業が対象となる国の補正で、補助率は基礎数値、基礎自治体の自己負担額によって配分されることとなり、財政力指数によって補助率が変わる。

【議会事務局】議会インターネット配信構築業務委託料の減額理由は。

答 当初予算は、250万円程度であったが、落札業者が機器を無償とした入札であったため安価になった。

【反対討論】7月から3月までの給与引き下げを認めないので反対。

【賛成討論】年度末補正であり、適正であるから賛成。

平成26年度合志市一般会計予算について

(財政課)

問 特別債の基金積立は考えているのか。

答 地域振興基金という名称で宇城市が積立を行うようだが、使途がソフト事業のみであり、取り崩し可能額が償還終了分となっており、条件が多いため現在は考えていない。

【議会事務局】消費生活センターの増員理由は。

答 相談件数の増と相談員を熊本消費者協会に委託しているが、直接雇用に変える事で、出前講座等に活動を広げられること。また、2名体制にすることで常時相談員がいる状況を目指すため。

【環境衛生課】太陽光発電システム設置補助事業について、今後どのように取り組むか。

答 国県は、25年度の受付をもって補助を終了することで考えている。なお、25年度までに国県の補助金が決定した分は、同じように助成を行う。



(まちづくり戦略室)

問 地域コミュニティブランド協議会参画事業について内容を。

答 崇城大を中心に11団体で組織し他業種の交流により市内産業の事業発展の道づくりを行うとともに、崇城大のスタジオを活用し番組を作成、合志をアピールしていく。自治体の参画は、本市のみとなる。

(会計課)

問 基金の運用状況及び26年度運用方針は。

答 平成24年度から5億円を国債で運用しているが、今後は、地方債等の状況も考慮し、副市長を会長とする公金管理委員会で検討、運用していきたい。

【反対討論】国民保護協議会に関する支出は、有事の際に市民を戦争に巻き込む事になる。また、社会保障番号制度導入のためのシステム改修費については、個人情報漏えいのリスクが高まりプライバシーの侵害になり反対。

【賛成討論】国民保護協議会は、国民を有事の際保護する必要な予算と考える。また、社会保障番号制度は、個人の情報が一元化する事で、役所を訪れる際も手続きのスムーズ化ができ、利便性が向上するので必要であり賛成。

文教経済常任委員会

委員長 青木 照美 副委員長 松井美津子
委員 今村 直登 委員 木場田孝幸
委員 濱口 正曉 委員 坂本 早苗
委員 上田 欣也

平成25年度合志市一般会計補正予算(第8号)について

(学校教育課)

問 学校教育総務費の清掃管理費の減額について。

答 積算数量や単価については適正である。低価格入札に関しては、指名業者間の過当な価格競争が原因と推察する。低価格入札による弊害である施行不良等の問題は無いが、今後、低入札に関しては注視する。

(生涯学習課)

問 文化会館の空調機の状態について。

答 使用者の空調の使い方にもよるが今後調査する。

(農政課)

問 青年就農給付金の減額理由と機能について。

答 基準に該当しない等により、申請者が見込みを下回った。新規就農者に対しては、毎年実態調査を行い、順調に機能している。

(建設課)

問 上群中林線の進捗状況は。

答 25年度は、土地の鑑定評価及び家屋移転交渉の内諾にとどまった。

(都市計画課)

問 住宅耐震診断補助金について。

答 申請者が少ないのは、対象家

平成26年度合志市一般会計予算について

(学校教育課)

問 ICT教育の推進について。

答 予算も要するが、より効果的な教育環境をつくるために推進する。取り組みとして、まず特別支援学級でモデル校を指定し、学びやすい環境づくりのため、デジタル教科書やタブレット端末等を設置する。



合志中増築予定現場

(生涯学習課)

問 ヴィーブルや図書館の今後の運営方針について。

答 ヴィーブルや図書館も設置後

答 ヴィーブルや図書館も設置後一定の年数が経過している。時代の変化もあり、より一層のサービスを提供するためには、指定管理や民間委託も検討すべきである。

(人権啓発教育課)

問 菊池恵楓園将来構想について。

答 人権啓発教育課でハンセン病問題についての啓発に取り組んでいる。また、福祉課で全国ハンセン病療養所所在市町村連絡協議会参画事業があり、各課連携し取り組んでいる。

(農業委員会事務局)

問 農業委員会だよりの規格変更内容について。

答 カラー刷りの色数や、紙質の変更により費用を削減する。

(農政課)

問 育樹祭の開催時期と内容について。

答 今年12月か1月に行い、内容は植樹と保育園児の木工教室を予定している。

(建設課)

問 スマートインターチェンジ整備事業の進捗状況は。

答 文化財や用地単価等の問題があり予定より厳しい状況。熊本市としては27年度末開通に向けて努力しているとのことである。

(都市計画課)

問 公営住宅の施設修繕費を増額してでも、空き部屋を即、提供すべきでは。

答 老朽化した住宅の改修等も含めて、現在策定中の長寿命化計画の中で議会とも協議し、方針を決定する。

【反対討論】 解放子ども会学習会開催事業について、過去においても諸事業がからんだこともあったので反対である。

【賛成討論】 言われなき差別と戦ってこられた地域の方々に差別の歴史や自身の体験を聞くことは、差別に負けない子どもたちの育成につながるため賛成である。



(現地調査)
飯高山展望台火災現場

健康福祉常任委員会

委員長 木村 祐一
委員 神田 公司
委員 後藤 修一
副委員長 丸内三千代
委員 尾方 洋直
委員 松本 龍一

健康福祉常任委員会

平成25年度合志市一般会計補正予算(第9号)について

(福祉課)

問 障害福祉サービス給付について。

答 平成25年3月と10月と比較し、全体の利用人数が3月で593人、10月には635人と増えている。主に居宅介護、生活介護、短期入所就労支援が増えている。



合志市社会福祉協議会

(子育て支援課)

問 保育所運営費負担金の減額に關し、見込みどおり受け入れられなかったことについて。

答 当初予算時は、定員の115%を見込んだが、保育所側の保育士確保ができていないことや施設の面積が足りていないため。

平成25年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

問 特定健康診査等事業費委託料の減について。

答 平成25年度当初では、健診の受診率を国の目標である65%に近づけるため、予算上46.5%を設定したが、実質的に受診率見込みが32.9%と減っている。この目標値の設定は市独自の考えで行い予算要求していた。

平成26年度合志市一般会計予算について

(福祉課)

問 臨時福祉給付費の事務費について。

答 国から1月に事務費の目安基準が示されており、それに基づいた積算で適正に支出されていれば100%国が見てくれると思う。

(高齢者支援課)

問 後期高齢者医療費の委託料について。

答 人間ドック健診事業委託は、国保の補助と同様25,000円以内で100人を予定。委託先は国保と同じである。健診事業委託は、1,000人で、委託先は養生園と各医療機関にお願いする予定である。

る。

(子育て支援課)

問 西合志東小第3、第4学童クラブ室設計委託について。

答 早急に設計委託を行い、工事については6月に予算計上し、11月12日には完成予定を進める。



西合志東小学校第3・第4学童クラブ建設予定地

平成26年度合志市国民健康保険特別会計予算について

問 特定健診の目標設定について。

答 平成25年度実績の32.9%に対し、平成26年度目標を35.3%にした。これについては、健康づくりに関するいろいろな事業を行っており、その方々たちへPRを行って受診勧奨ができるのではないかとこのことで数値を上げている。

【反対討論】保険給付費、後期高齢者支援金など制度的な支出があるため、後期高齢者医療制度は基本的に欠陥制度である。これに組み込まれた形での国保制度には反対である。

【賛成討論】皆保険として被用者保険該当者以外の方を対象に、医療関係の手当てをする事業で、大事な保険制度であり賛成である。

平成26年度合志市後期高齢者医療特別会計予算について

問 後期高齢者医療保険料の減額について。

答 後期高齢者医療保険料の予算計上は、広域連合の予算要求に基づいて行っている。昨年度の当初予算額と今年度の計算額との比較差になっている。

【反対討論】広域連合による運営で、資料の自身が提示されず広域連合から配分される医療制度になっており、適切な制度ではない。

【賛成討論】高齢者の医療費を1割負担という低率にしたことで、後期高齢者の方が医療を受けやすくなった制度であり賛成である。

議会広報調査特別委員会

平成26年1月28～29日 大分県別府市・由布市

【視察委員】 委員長 島田 敏春 副委員長 今村 直登
 委員 上田 欣也 委員 後藤 修一
 委員 松本 龍一 委員 西高 隆博



別府市視察

議会広報編集方針等について
 1月28日 大分県別府市
 別府市は、大正13年に市制施行された面積約125km²、人口12万2,000人で、温泉観光地として古くから栄え、年間800万人の観光客で外国人客も多く、国際観光都市として非常に活気のある地域でした。広報委員会は正副議長及び各会派からの13名で構成されており、議会の動きや分かりやすい紙面づくりとして写真の活用や紙面の割り振り等、よく研究されています。さらに毎年1月号及び改選時には臨時号を早急に発行するなどされていました。



由布市視察

1月29日 大分県由布市
 由布市は、平成17年3町合併による市で面積約319km²、人口3万6,000人で、農業、商工業、観光により快適で住み良いまちを目指しておられました。広報委員会は、3常任委員会から各3名の9名で構成されており、分かりやすいを目標に目をひく紙面や字数の削減、写真活用等よく研究されていました。

所感

議会の動きを分かりやすく市民に知らせることや、いかに読んでもらえるかについてよく研究されていました。参考になったことを十分検討しながら取り入れていきたいと思えます。

追跡 あん質問はどぎゃんなった？

一般質問で取り上げられたことが、実現しました

小中学校で囲碁を！

囲碁の最大の効果は集中力が養われ、考える力が身に付くと言われております。また、右脳が鍛えられ、きれいなものをきれいだと感じたり、人にやさしくできたり、ひらめき力がアップします。さらに相手を思いやる気持ちが出てくるとも言われています。囲碁を始めれば、いじめがなくなるかもしれません。ぜひ、小中学校の部活に囲碁を加えていただきますよう要望いたします。

(平成24年9月議会で質問)

コミュニティスクール合志版(地域の人材を学校の教育活動に取り入れること)を通じ、考えていきたい。大変いい提案をいただいた。

西合志中央小学校の学童クラブで囲碁を始める(平成26年4月～)

男女共同参画について

松井美津子議員



松井 小型家電リサイクル法が公布されたが、本市の取り組みについて

環境衛生課長 菊池環境保全組合で小型家電を5品目に選別してリサイクル業者に搬出されている。

松井 男女共同参画について何うが市政に女性の視点、意見が生かされているか。

総務課長 月2回の庁議に課長1人、補佐級5人が加わり女性の意見を生かすようにしている。

市長 その場での発言は少ないが時には、無記名でメールで提案してもらうこともある。やる気と情熱がある人は、男性、女性を問わず、管理職になってもらいたい。

管理職試験は、条件として、課長補佐を3年以上経験した人となっているが女性も挑戦している。

松井 障がい者の雇用対策について何う。

総務課長 男女共同参画を基本にした人権を尊重し、精神、知的障がい者の雇用については、まだ受け入れ体制や、環境整備が整っていないの

で、学習しながら、将来は考えていく必要がある。

松井 障がい者優先調達推進法に関してして本市の取り組みについて

福祉課長 調達の目標としては前年度実績以上の150万9千円以上を考えている。

松井 障がい者の防災対策は、教育委員会指導主事 特別支援学級の訓練は、全体で行っているが、肢体不自由児や、知的障がい児がパニックにならないように訓練、学習を重ねて備える。

松井 図書館が所蔵する雑誌に広告の掲載を行う雑誌スポンサー制度について何う。

生涯学習課長 企業の宣伝効果、社会貢献経費削減で図書購入費に充てられる。導入の方向でいきたい。



障がい者福祉施設製品展示場の風景

学校現場を混乱させる 集団フツ化物洗口の実施

神田公司 議員



神田 フツ化物洗口は、子どもたちの虫歯予防のために、フッ素が入った液でうがいをする。週1回程度実施、1分間うがいをした後30分間は飲食できない。危険性も指摘されている。集団フツ化物洗口について、

- ①全校で実施するのか。②どのようなやり方なのか。③実施主体、責任者は誰なのか。事故があったときは誰が責任を取るのか。④経費はいくらなのか。⑤学校の時間の中で、どの時間で実施するのか。授業の短縮・掃除のカットは。⑥校長会等の意見、学校現場の意見は。⑦保護者・学校・行政の三者ではどのような形での協議を行い、説明責任を果たすのか。⑧フツ化物洗口は明らかに医療行為だが。

学校教育課長 虫歯の予防という点でフツ化物洗口は、安全で有効であり、平成27年度から全ての小中学校で開始する予定。やり方は学校の施設で一斉にそれぞれの時間を確保して行う。実施主体责任は教育委員会。経費等の積算等はしていない。どの

時間で行うかも、食後30分間は飲食できないので協議したい。現時点では具体的内容等は校長先生の方には伝えていない。内容等は養護の先生たちと協議を行いながら実施に向けた取り組みを行いたい。実施するとなれば養護の先生だけでなく学校の先生方の理解を得ながら進める。そして保護者のご理解を得ながら進めていく。医療行為という部分だが、これまではフツ化ナトリウムの粉末の試薬を使って実施されており、これは薬物関係の制約が加わる。今回はミラノールという包装された試薬を使い、鍵のかかるところで保管する。

神田 医療行為になるのかわからないのか、見解は。

学校教育課長 フツ化物洗口は学校保健法第2条に規定する学校保健安全計画に位置付けられており、学校における保健管理の一環として実施される。



子宮頸がんワクチンは危険だ 休止を!!

今村直登議員



子宮頸がんワクチンは中止を!

今村 厚労省の専門部会がワクチン接種後の重篤な副反応について「接種時の痛みが心身の反応を引き起こした可能性を否定できない」と発表した。これにより接種勧奨が再開される可能性が出てきた。このワクチン接種後に全国で重篤な副反応に苦しんでいる例が報告されている。安全性や薬効の検証もされていない物であり、接種は即刻中止すべきだ。

健康づくり推進課長 合志市でも重篤な副反応が出ている。しかし国の方針で再開ということになれば、希望者は市役所に問診表を取りに来てもらい、そのときに十分説明し判断してもらおう。

今村 製造元のグラクソ・スミスクライン社は、このワクチンは子宮頸がんには効果がないと言っている。仮にあったとしても、その効能は10年以内ということで、実際には何の役にも立たない。こんなものを子どもに接種させ痛い目にあわせ、さらに重篤な副反応で人生を台無しにさ

せてよいのか。市長の決断で中止すべきだ。

健康づくり推進課長 予防接種法があり、簡単に中止できない。

市長 課長の答弁のとおりだが、自身、厚労省に向いて納得できる意見の交換をしてくる。

この他、私は公用車の点検、メンテナンスについてと体罰の定義について質問を行った。公用車の問題については紙面の都合上割愛する。

体罰問題について

今村 「愛のある体罰」はあるか。

学校教育課長 ないと考えている。

今村 声の暴力(暴言)については。
教育審議員 体罰と暴言の線引きは難しいが、暴言も体罰と考えている。

今村 体罰は自死につながるという自覚は。

教育審議員 全国でも例が報告されており、自死につながることもあると考えている。

福祉の充実について

濱元幸一郎議員



濱元 重度心身障害者医療費助成制度は、重度の障害がある方を対象に、通院では月額1,020円の自己負担(医療費)支払い、それ以上にかかったものについて県や自治体で補助する医療費助成制度。合志市重度心身障害者医療費助成の利用状況など、現状はどうなっているか。

福祉課長 給付件数1万1,000件、給付金額7,929万円となっている。給付件数、給付金額ともに増加傾向にある。今後とも福祉の増進を図っていきたい。

濱元 この制度について、市民の方から相談があった。通院の場合は1,020円を超える額、入院の場合は2,040円を超える額を自治体が補助する制度になっている。しかし超える額については後から申請して返ってくる償還払い方式となっているが、何かあったときに受診をためらうこともあり、窓口負担なしの現物給付方式に変更してほしいとのことである。お金の心配なく受診できる環境を整備すべきだ。これは制度を利用して多くの人の願い

ではないか。現物給付方式への変更を求める。

福祉課長 現在の方式より、現物給付方式の方がよいと考えているが、現状では困難となっている。

濱元 できないでいいではなく、市民のために制度を良くするにはどうするかということを生懸命考えれば知恵も出てくるが、その姿勢が見えない。医療や福祉の充実のため、ひき続き、この問題についても償還払い方式から現物給付方式への変更を求めていきたい。



急げ意識改革！

来海

恵子議員



ないと考えている。

二 頑張っている中小企業表彰制度

来海 市誘致企業等連絡協議会の賀詞交歓会の中で、アベノミクスで大企業は景気が回復しているが、日本の経済を支える90%の中小企業まではなかなか効果が届いていないとの発言があった。合志市を支えてくださっている中小企業の方々の、市が基準を設け、表彰することで企業の信用も増し、業績向上にもつながると思うが。

商工振興課長 市内企業の大部分を占め、地元に着した経済活動を行なっている小規模企業の持続的な発展につながる振興策を展開していかねければならないと考えている。表彰制度については、平成26年度の実施を計画している。表彰制度の具体的内容として、表彰する項目は、「後継者が頑張っている企業」、「社会貢献が著しい企業」などが考えられる。また、表彰した企業については、地域のリーダー的な企業になっていたいただきたいので、表彰後のフォローアップ体制を整えなければなら

来海 社員を長年雇い、従業員を大切にしている会社なども表彰の選考基準に入れていただきたいと思う。

来海 社員を長年雇い、従業員を大切にしている会社なども表彰の選考基準に入れていただきたいと思う。



商工会と行政の意見交換会

健康都市づくりを実現するために！

来海 「特定健診を受けたら、例えば国保税から1,500円引いたり、合志市内で使える商品券をプレゼントするよなことをすれば、健診率も上がり、地場産業の活性化にもつながるのでは！」と提案したが。

健康づくり推進課長 特定健診開始年齢の40歳と、退職し国保に加入される61歳の方の無料クーポン券配布を26年度も行い検証した上で、27年度に商品券に切り替えたいと思う。

街路樹管理に「グリーン」

濱口

正暁議員



濱口 合志市総合計画で「人と自然を大切にした協働によるまちづくり」が提唱されている中、平成26年度以降「街路樹をなくしていこう」という動きがあるがその理由は。

事業部長 周辺の住民の方から快適な住環境が侵害されているという苦情が寄せられ、平成26年度予算の街路樹管理委託を年1回から2回に増やすという増額を審議する中、地元

の理解が得られれば高木から低木へ徐々に切り替えていこうということ、で、「なくすということ」ではない。

濱口 街路樹のある路線数と高木の本数、平成26年度予算は。

事業部長 すずかけ・泉ヶ丘線、みずき台1号線等6路線と高木約300本、また予算は748万円である。

濱口 街路樹は夏の緑の陰提供などヒートアイランドの緩和、美しい都市景観の形成などに大きな役割を果たしている。ただ低木化するということではなく街路樹の管理改善、地域住民への理解や愛着への啓発、費

用的には多年度発注もすべきでは。

事業部長 県は、適切な緑化機能の確保、良好な景観の形成、適正な維持管理コストを示している。市のほうも街路樹管理の基本的な考え方を参考に、今後の街路樹のあり方、管理の仕方、そして複数年発注も含めて十分検討していきたい。

健康経営をすすめてはどうか

濱口 NHKのクローズアップ現代で健康管理を個人に任せず、企業が積極的に関与する「健康管理」が注目されており、自治体にも広がっていると報道されていた。合志市でも研究して取り入れてはどうか。

健康づくり推進課長 合志市では、ウエストサイズ大作戦から、さらに進めて西合志地区の小学校単位に5つの「健康ステーション」ができな



すずかけ・泉ヶ丘路線の街路樹風景

子ども会議で 社会参加を学ぶ

上田 欣也 議員



上田 「市民自主参加型検討委員会」を作るとマニフェストにあったが。

まちづくり戦略室長 無償での委員会の設置は既存の委員会とのバランスもあるので未着手である。

政策部長 人材バンクの登録者を各種委員会委員にお願いすることは、自治基本条例に基づいている。

上田 子ども会議の会議録は作成しているか。今年度は開催したか。

学校教育課長 会議録はないが、要点事項は記録している。今年度は日程調整の都合で開催していない。

上田 「子どもたちの意見を活かし、遊び場を確保する」とあったが、

政策部長 具体的なテーマ、具体的な予算を伴う事業がなかった。

市長 中学生の話や塾で忙しいので、遊び場より、ゆ



子ども会議

めタウン的なものがほしいと言う。いろいろな視点ということ、子どもたちの声を聞く。会議は継続したい。

上田 政治教育、社会参加を学ぶ意義がある。インターネット中継もやってほしい。では、健康ファクトリー構想の取り組み状況にある「六次産業プロジェクトチーム」は今年度、どうなったか。会議録はあるか。

市長 企業の進出計画等に際して、農地法等の規制などに、どういう受け皿を作っていくのかなどの連絡と調整を政策部を中心にやる。新しい素材を作るような所まではやっていない。会議の内容は相手企業等との信頼関係があるので会議録は必要ないし、公開もしない。

上田 健康都市こうしについて。

市長 合志市が安心して継続的財政運営ができるように、稼げる市というものを考えたとき、マニフェストとかそういう一つひとつにこだわるのではなく、この地域を元気にする、または市民が元気になっていくことが行政サービスの目的である。

平成26年第2回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
6	6	金	本会議	市長提出議案上程及び説明
	12	木	本会議	質疑、委員会付託
	13	金	常任委員会	付託事件の審査
	16	月		
	17	火		
	19	木	本会議	一般質問
	20	金		
	23	月		
	25	水	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)

※日程は、変更になる場合があります。

議会だよりに対するご意見は

合志市議会事務局 電話 **096-248-1111** (代表)
248-2038 (直通)
Fax **096-248-2047**
メールアドレス gikai@city.koshi.lg.jp

お知らせ

定例会は6月6日からの開催の予定となっております。ぜひ、傍聴においでください。インターネットからでもご覧いただけます。

表紙のはなし



当日は風の強い中、今年3月に卒業した6年生が、植樹した桜にそれぞれの名札をつけました。将来、桜の名所になりそうです。



**熊本市議会議員
研修会**
2月17日(月)、熊本ホテルキャッスルで、県下14市の市議会議員研修会が開催され、外交ジャーナリストの手嶋龍一氏の話を聞きました。



**第13回公演
ヴィーブル子ども劇団**
3月1日(土)、2日(日)、ヴィーブル文化会館で劇団員31人により800年以上の歴史がある「竹迫観音祭」を取り上げた劇が催されました。



竹迫初市
3月2日(日)、合志庁舎前の駐車場で開催されました。
約250年前から伝わる伝統行事で、市飴・名物うどんなどの販売やバナナのたたき売りなどがあり、多くの来場者でにぎわっていました。



**コミュニティ学習
発表会**
3月9日(日)、野々島・中央・黒石・須屋、それぞれの地域で学習発表会が行なわれました。
日舞・詩吟・フラダンスなど、それぞれの講座の皆さんが日頃の成果を発表されました。



小中学校卒業式
3月9日(日)、市内3中学校(540人)、3月20日(木)、市内7小学校(672人)で卒業式が行われました。
在校生や保護者、恩師の温かい拍手に送られ、希望を胸に思い出の詰まった学び舎を巣立ちました。



**第6回
ラストコンサート**
3月16日(日)、ヴィーブルで開催されました。
西合志東小オーケストラ部は今年度、第58回九州吹奏楽コンクール銀賞、第10回日本管楽合奏コンテスト審査員特別賞を受賞しています。

議会の動き

(1月~3月)

【1月】

- 10日 議会広報調査特別委員会
- 16日 大阪府茨木市議会より「特産品地域ブランドの推進について」視察研修
- 20日 議会運営委員会
全員協議会
- 21日 議会広報調査特別委員会
- 23日 静岡県三島市議会より「事業評価の取り組みについて」視察研修
- 24日 議会広報調査特別委員会
- 28~29日 議会広報調査特別委員会行政視察研修
(大分県別府市、由布市)
- 29日 山口県防府市議会より「中小企業振興基本条例の制定とその後の施策について」視察研修
- 31日 議会広報調査特別委員会

【2月】

- 3日 愛知県半田市議会より「政策提言機能の向上について」視察研修
- 4日 第107回市議会議員共済会代議員会(東京都)
- 6日 議会運営委員会
埼玉県飯能市議会より「合志市特産品地域ブランド推進事業についてほか」視察研修
- 13日 議会運営委員会
第1回(3月)定例会開会
- 17日 熊本市議会議員研修会(熊本市)
- 18日 議会広報調査特別委員会
- 18日 群馬県渋川市議会より「自治基本条例について」視察研修
- 20日 全員協議会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 全員協議会

【3月】

- 2日 第1回(3月)定例会閉会
- 18日 議会広報調査特別委員会
- 20日 全員協議会
議会運営委員会



議会報告会を開催します

開かれた議会を目指して、議会の仕組みや本会議予算の論点などを分かりやすく説明し、**市民の皆さんとの意見交換**を行ないます。ぜひお越しください。



昨年の様子

5月10日(土)

場 所 (2会場で開催します)

- ・西合志庁舎3階大会議
- ・須屋市民センター2階研修室

時 間

開場 午後6時30分
開演 午後7時

5月17日(土)

場 所 (2会場で開催します)

- ・ヴィーブル中央公民館2階研修室
- ・泉ヶ丘市民センター2階研修室

時 間

開場 午後6時30分
開演 午後7時

議会広報調査 特別委員会

委員長 島田 敏春
副委員長 今村 直登
委員 上田 欣也
委員 後藤 修一
委員 松本 龍一
委員 西嶋 隆博



これからも、市民の皆さんに親しまれるように広報作りを続けていきたいと思えます。

ちなみに、今回からカラーページを増やしています。

この家にも男児が出生したのかと、その幸福感がひしひしと伝わってくるようであります。

新緑の中で5月の風にはためいている鯉のぼりを、あちこちで見ると雄大な自然を感じます。

編集後記



合志市議会だより **きすな**
No.33 2014年4月24日

〒861-1195 熊本県合志市竹迫2140
TEL (096) 248-2038 URL www.city.koshi.lg.jp/
発行/合志市議会 編集/議会広報調査特別委員会